



本田洋子先生 講演会

発達障がいの特性を活かして生きる

発達障がいのある人は障がい特性から生じる生きづらさを持っていますが、その特性の強みを活かしながらの生き方が可能になれば、どんなに心強いでしょう。

このたび、福岡市精神保健福祉センター所長としてご活躍中の本田洋子先生をお招きしました。先生は以前、福岡大学病院で発達障がいのある方等の治療に尽力されました。その豊富な経験を通して「弱みを軽くし、強みを活かして生きる」ヒントや適切な支援について、具体的なお話をいただけるものと思われまます。皆様のご参加をお待ちしています。

----- 本田先生からのメッセージ -----

発達障がいとは「生まれつきの脳機能の偏りによって、認知機能の偏りが生じ、社会での生き辛さを抱えていること」とされています。誰もが多かれ少なかれ持つ、得意、不得意を自ら理解し、不得意から生じる生き辛さに対する支援を求める力を高め、周囲が「弱みを軽くし、強みを活かす」適切な支援を行うことで、発達特性を活かしながら輝いて生きることができないのではないのでしょうか。発達障がいの特性を活かして生きるヒントや周囲の適切な支援とは何かについて共に考えていきましょう。

講 師 本田洋子先生

(福岡市保健福祉局精神保健福祉センター所長)



日 時 2018年11月18日(日)

受付 9時30分～ 開始 10時 終了 12時

場 所 福岡市市民福祉プラザ（ふくふくプラザ）6階 601 研修室
定員 156名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

参加費 一般 1,000円(資料代含む)

(当日受付でお支払いください)

本田洋子先生プロフィール

福岡市保健福祉局福岡市精神保健福祉センター所長
福岡大学医学部を卒業後、同大学の精神医学教室に入局。
自殺予防研究で博士号取得、自殺予防に関する学会発表や講演も多く行った。臨床では児童・思春期、発達障がい、PTSD、女性のメンタルヘルスで治療経験が豊富である。
精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・指導医、日本児童青年精神医学会認定医である。平成29年4月より現職。

◎受講希望の方は、お名前・連絡先電話番号・住所と①家族②支援者③その他の区分を右アドレスへ送信してください。 送信先 smasuyama27@gmail.com

※ご記入いただいた個人情報は講演会の実施に必要な事柄のみ使用します。

※申し込みをお断りする場合のみ連絡させていただきます。